

平成27年3月13日
JR北海道釧路支社

「SL・DL冬の湿原号」「流水ノロッコ号」ご利用状況について

JR北海道では、平成26年度の「SL・DL冬の湿原号」「流水ノロッコ号」の運行を終えました。今年度は、暴風雪による運休が多数発生し、総乗車人員は昨年を下回ったものの、道内外をはじめ海外からの個人旅行のお客が増えた為、1日あたりの平均乗車人員は昨年を上回りました。
今年度のご利用状況は以下の通りです。

1 SL・DL冬の湿原号（釧路～標茶間）

平成26年度のSL・DL冬の湿原号は、暴風雪の影響による運休が多数発生しましたが、総乗車人員10,300人のお客にご乗車いただきました。

本年は、運行開始15周年を記念して、沿線自治体と連携して、様々なイベントなどを実施しました。

(1) 釧路～標茶間 1日1往復 上下計 ※平均乗車人員は運休列車を除く

	乗車計(人)	平均乗車人員(人) (1日あたり)	計画運転日数(日)	運転日数(日)	計画運転日
本年度	10,300	368	41	28	1/17,18,24,25,1/31-3/8
前年度	12,300	300	41	41	1/18,19,25,26,2/1-3/9
増減	-2,000	68	0	-13	
対前年比(%)	83.7%	122.7%			

(2) 平成26年度SL・DL冬の湿原号運転日

列車名	運転区間	運転日(※運休日除く)
SL冬の湿原号	釧路-川湯温泉	1/17・18、24・25
	釧路-標茶	2/5~13、19~22、26、3/1、6~8
DL冬の湿原号		2/4、17・18、24・25、3/4

2 流水ノロッコ号（知床斜里～網走間）

平成26年度は例年より早い流水接岸初日を迎えましたが、度重なる暴風雪の影響により、計画本数の約半数の運休が発生しました。イベント関係は運行開始25周年を記念して、知床斜里町観光協会と連携して、知床の観光PRを車内で実施しました。

(1) 知床斜里～網走間 1日2往復 上下計 ※平均乗車人員は運休列車を除く

	乗車計(人)	平均乗車人員(人) (1日あたり)	計画運転日数(日)	運転日数(日)	計画運転日
本年度	11,950	628	37	19	1/31~3/8
前年度	19,530	570	37	34	2/1~3/9 ※2/17、2/18、2/19運休
増減	-7,580	58	0	-15	
対前年比(%)	61.2%	110.2%			

(2) 平成26年度流水ノロッコ号運転日

運転区間	運転日(※運休日除く)
知床斜里-網走	2/5、7~13、21~26、3/1、4、6~8

※網走では平成27年1月19日に流水接岸初日となりました。平年より14日早く、昨年より21日も早い流水接岸初日でした。

※接岸初日とは、流水が接岸、または定着氷と接着して船舶が航行出来なくなった最初の日。